

もくじ

- 3 特集 **みてみて みんなの宝もの**
～尾道の古建築は日本一～
- 6 平成25年度予算の概要を
お知らせします
- 10 第70回尾道みなと祭、春のイベント
- 12 **くらしの窓**
固定資産税縦覧帳簿の縦覧／清掃／市
役所の組織が変わりました／暮らし
援します！～各種補助金など～ ほか
- 16 **健康・福祉**
尾道市障害者巡回相談会／レディース
検診／尾道市国保・後期高齢者医療の
人間ドック助成／尾道市予防接種委託
医療機関一覧表 ほか
- 22 **子育て**
乳幼児健診・相談・講習会ほか
- 23 **スポーツ、カメラさんぽ**
- 25 **芸術・文化**
図書館の催し／中村憲吉特別展示／公
民館自主サークル活動 ほか
- 28 **情報アラカルト**
全面通行止のお知らせ／入札参加資格
審査追加申請受付／知ってからやる
災害対策①／緑のカーテンコンテスト／
尾道市市民農園使用者募集／尾道市
出前講座 ほか
- 34 **相談**
- 36 **協働通信シリーズ⑩**
各種救命講習

今月の表紙



尾道中学校3年生(取材時)5人が、授業の一環として尾道のことを調べてカルタを作成。「遊びながら尾道のことを学べます。幅広い年代の人に使って欲しいです。」と話してくれました。

このカルタは現在、向島子ども図書館にあります。(団体貸出のみ可)

向島認定こども園が完成しました



「向島認定こども園」が向島町に完成し、3月10日に落成式が行われました。4月1日より新たにスタートしています。

認定こども園は、保育所と幼稚園の機能を併せ持つ施設で、公立としては市内で3園目となります。

トピックス—Topics—



消防通信指令業務の共同運用に係る協議書調印式
尾道市消防局・三原市消防本部

広域的に対応するため

3月26日、尾道消防防災センターで「尾道市・三原市消防通信指令事務協議会設置に関する協議書の調印式」が行われました。増大する消防需要に広域的に対応し、サービスの高度化を図ることを目的としています。



緊急時での対応を学ぶ

3月12日、久保の新開エリアで「夜間防災訓練」があり、避難訓練や消火器を使用した消火作業等を行いました。

また同日、日比崎公民館では「おのみち日本語教室主催による外国人のための防災研修会」があり、絵コンテを使用した防災クイズや119番通報訓練、AED講習等が行われました。



保育所をきれいに

3月14日、外浦保育所で自衛隊掃海艇「みやじま」の乗組員の皆さんによる奉仕作業が行われ、溝掃除や砂場の掘り起こしなど、施設をきれいに整備していただきました。

特集

みてみて みんなの 宝もの ～尾道の古建築は日本一～



冊子「尾道の古建築は日本一」

三浦正幸さんの報告を参考に作成された冊子を、尾道ユネスコ協会より市に寄贈いただきました。この冊子は、図書館などでご覧いただけます。



尾道の文化財を知り尽くす

みうら まさゆき
三浦正幸さん

建築学者・広島大学大学院教授、尾道市文化財保護委員会の委員。日本の古建築の専門家で、特にお城の研究は日本一。

「重要文化財」の古建築とは

昭和26年に制定された法律によると、建造物(社寺・城郭・住宅・公共施設など)やその他の工作物(橋梁・石塔・鳥居など)の各時代建築構造、その部分ならびに建築物の模型、厨子、仏壇などで建築的技法によるものの中で、次の該当するものを指定しています。

- ◎意匠的・技術的に優秀なもの
- ◎歴史的・学術的に価値の高いもの
- ◎流派や地方的特色において顕著なもの

「国宝」とは

重要文化財に指定されたもののうち、特に価値の高いものを「国宝」に指定しています。建造物以外では、仏像や絵画や工芸品なども「重要文化財」「国宝」に指定されています。

訪れるたび発見があるまち——尾道

国宝・重要文化財の古建築は、都のあった京都・奈良・滋賀・大阪など、近畿地方に集中しています。

その他に、国宝・重要文化財がたくさんあるのは、実は広島県。それは、尾道と宮島があるからです。

今回は、三浦正幸さんのシンポジウムでの報告を参考に尾道ユネスコ協会が制作した冊子を基に、尾道の誇れる、日本一の古建築についてご紹介します。

文化振興課(☎〇八四八二五七三二二)



▲写真左から、本堂、阿弥陀堂、多宝塔

日本一 **01** 国宝「浄土寺 本堂」は
日本の中世密教本堂の代表例

日本に残る中世(鎌倉時代～室町時代)の建物の多くは仏教建築で、その半分が密教(真言宗・天台宗)の本堂です。浄土寺本堂は、日本の密教本堂で最も建築意匠が華やかな3例のひとつです。

日本一 **02** 国宝「浄土寺 多宝塔」は
鎌倉時代に建てられた
現存する日本で最大の多宝塔

一重目が正方形、二重目が円形の二重塔を多宝塔といいます。浄土寺の多宝塔は鎌倉時代で日本最大で現存最古の瓦葺き多宝塔です。

日本一 **03** 重要文化財「浄土寺 阿弥陀堂」は
南北朝時代に建てられた日本一格式の高い阿弥陀堂

本堂(観音堂)の屋根は格式の高い入母屋作り、阿弥陀堂は寄棟造りで、本堂より格式を下げており、組物も質素になっています。

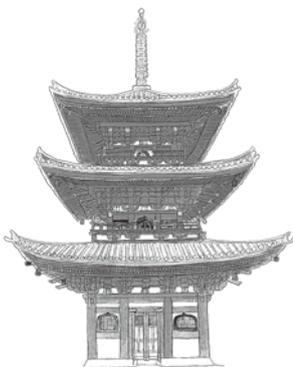
日本一 **04** 浄土寺・西國寺の江戸時代の諸堂は
江戸時代に栄えた大きな町にある大きなお寺の姿を一番遺している寺院

日本の大都市の寺は空襲で焼けてしまったり小さなお堂は壊されたりしましたが、尾道は江戸時代の姿を今もよく残しています。

こんなに「日本一」が…不思議いっぱいの尾道

日本一 **05** 重要文化財「西國寺三重塔」は
室町時代に建てられた
日本一格式の高い三重塔

建てた時代より400～500年前の和様の造り方で、「古い造り方」とは「格式が高い」という考え方があり、寺の格式を表すためにわざと古い時代の建物を再現して造られています。



日本一 **06** 国宝「向上寺三重塔」は
室町時代に建てられた
日本一華麗な塔

鎌倉時代末期に中国・元から伝来した唐様が使われています。唐様は新しい様式だったため、伝統が重視された塔には珍しいもので、彫刻もたくさん使われています。



日本一 **07** 重要文化財
「天寧寺塔婆」は
日本で現存最古の唐様の
五重塔 (現在は三重塔)

元は五重塔でしたが、江戸時代に三重塔に改造されました。この塔は、五重塔に唐様を使った現存最古の例です。



日本一 **08** 重要文化財「西郷寺本堂」は
 現存する時宗本堂では
 日本一古い建物

時宗は新しく開かれた鎌倉仏教のひとつです。鎌倉仏教の寺は密教本堂のような正式な本堂は許されず、格式が下の寄棟作りの屋根、住宅風に略式の角柱などで親しみやすいお堂となっています。



日本一 **09** 重要文化財
 「常称寺本堂」は
 現存する中世の
 時宗本堂では
 日本一立派な建物

今の本堂は室町時代中期に建て直されたもので、この時代の時宗本堂では日本一立派な建物です。

日本一 **10** 京都とともに
 現存する茶室数が
 日本一多い都市

尾道の豪商・橋本竹下の別宅・爽籟軒庭園の茶室「明喜庵」は、千利休が考えた京都の「妙喜庵待庵」の写しで、こうした立派な茶室の写しを造ることができたのは選ばれた人たちだけでした。



日本一 **11** 重要文化財
 「浄土寺 露滴庵」は
 織部の傑作の燕庵写しと
 しては日本一古い(現存最古)茶室

「写し」とはいつでも、もとの燕庵を改良してあり、尾道の茶道文化の高さを示しています。



日本一 **12** 木造3階建て建造物が日本最多の街

昭和30年から長らくの間、木造3階建ての新築が禁止されていたため、尾道に残っている木造3階建ては明治~戦前くらいのもとも古い建物です。木造3階建ては数えられないほど多く、100件を超えているといわれています。これは、他の街の何十倍もの数で日本一！アーケードに隠れていたり、路地裏にも並んでいたり、古い店舗や旅館などがあります。

日本一 **13** 日本で最古の民主主義であり男女平等の表れ

鎌倉時代、尾道には海運業や大きな財力を持った商人が活躍しており、多くの寺が商人により建立されました。そんな中、浄土寺が火事で燃えた後再建したのが、20歳前の道蓮・道性の商人夫婦でした。当時こうした寺院を建立できるのは将軍や守護などの権力者のみ。しかし、尾道の商人の経済力により浄土寺は「夫婦」で建てられました。

**古建築だけじゃない！
 探してみよう、尾道の日本一**

● **しまなみ海道の自歩道は日本一**

しまなみ海道(西瀬戸自動車道)は、尾道市(本州・広島県)と今治市(四国・愛媛県)を全長約60kmで結ぶ架橋ルートです。自動車道と並んで「自歩道(自転車歩行者専用道)」が併設されていて、魅力的な景観もあることから、日本一の自歩道と言われています。

また、国内屈指のサイクリングコースとしても有名で、海外からも多くのサイクリストが訪れています。



● **尾道水道の景観は日本一**

旧市街地と向島の間にある尾道水道も、日本一素晴らしい景色をもつ場所の一つです。浄土寺山、西國寺山、千光寺山の3つの山とその斜面に密集して広がる寺社、迷路のような小路と斜面に広がる民家といった、日本の懐かしい景色を見ることができます。

渡船や様々な船舶が行き交う交通の重要な場所でもあり、古くから美しい景観をもつ尾道を代表する場所です。

